

竹の台総合新聞



見守り活動2000日達成

結成から10年

～楽しみながら～



平成27年12月17日、竹の台地域まちづくり防犯グループによる登下校の見守り活動が2000日を達成しました。

この活動は、平成17年に広島や栃木で起こった児童殺傷事件をきっかけに、竹の台小学校からの要請で有志20名からスタートしたものです。

当初は曜日を決めてローテーションで行うことも考えていま



2000日達成の記念集合写真

が、できる時に、できる人が、自由に参加できる体制の方が良いという意見が出され、今のような体制になりました。登録人数は現在32名。登校時は月・金の7・30頃(8・15頃)、下校時は保護者が見守りを行う月・金曜日以外の火・水・木曜日に、通学路で交通安全・防犯上の観点から子ども達を見守ります。下校時は学年ごとに帰る時間が異なり、見守り時間が2～

3回に分かれる時は、竹の台小学校のスポーツクラブハウスで水分補給を兼ねて休憩をしています。活動に参加されている人に感想を聞いてみると、「曜日と時間を決めて参加しています。生活リズムができて、子ども達とも顔見知りになって、元気をもらっています。」「運動会や音楽会など、学校の行事にも招待していただき、楽しみが増えました。」「近所一緒

に活動したり、話ができる仲間ができて、いろいろな面で安心できます。」など、義務としてやっていたのではなく、自分の生活に、楽しみながらボランティア活動を上手く取り入れていらっしやるのだなあ、と感じました。

結成から10年が経ち、参加されている方が高齢化している一方で、新しく活動に入られる方が少ないのが悩みです。メンバーからは、2000日達成を機に解散しようという意見も出ました。この素晴らしい活動の火を絶やさないよう、子ども達を温かい目で見守っていたいただけるメンバーの参加をお待ちしています。ご興味のある方は、左記までご連絡ください。

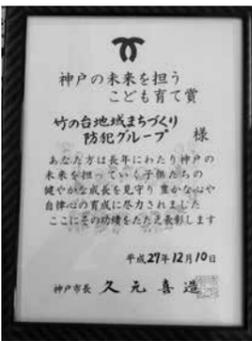
山崎さん Tel.9911-9826まで



兵庫県 くすのき賞



小学校からの感謝状



神戸市 神戸の未来を担う子ども育て賞



1月12日小学校の集会で子どもたちから感謝の言葉



子どもたちから贈られた感謝のメッセージ

2016年(平成28年) 3月7日 月曜日 第52号

発行所 竹の台地域委員会 広報部

〒651-2274 神戸市西区竹の台 2丁目20-1 竹の台地域福祉センター内 電話 (078)992-6889 (地域福祉センター)



http://takenodai.net/

地域福祉センター 外壁工事完了

昨年11月に始まった地域福祉センターと竹の台児童館の外壁工事が3月7日完成しました。

平成4年に建設され22年が経過、震災後も大きな修繕がなされず老朽化も進んでいました。市から指定管理を受けて地域福祉センターを委託管理している竹の台地域委員会からも、毎年市に修繕の要望を出し、ようやく実現しました。

利用者の皆様には、長期にわたるご不便をおかけしましたが、おかげさまできれいな色にリニューアル。「明るい色で春を迎えられますね」と好評です。

ピンクと緑に塗分けられた地域福祉センターと児童館



ピンクと緑に塗分けられた地域福祉センターと児童館



地域の大切な財産、これからも皆で大切に使っていきましょう。

「ぼうさい探検隊チャレンジ賞」受賞

昨年5月11日に実施した「竹の台まちたんけん」で、子どもたちが調べて作製した「竹の台安全マップ」が、日本損害保険協会の「ぼうさい探検隊マップコンクール」で、「ぼうさい探検隊チャレンジ賞」及び参加賞のミニノート

をいただきました。 2月1日の竹の台小学校の朝会では、参加児童が校長先生より賞状を受け取りました。地図作成から少し時間が空きましたが、ミニノートを取った子どもたちは、改めて、地図を作った時の大変さや充実感を思い出している様子でした。



竹の台地域委員会役員募集

竹の台地域委員会役員の任期満了に伴い、地域の皆さんから、今後2年間の竹の台地域の活動を支えていただく地域委員会の役員を募集します。

応募用紙(竹の台地域福祉センターに設置)に必要事項をご記入の上、竹の台地域福祉センターにご提出ください。(自治会・管理組合には文書でお知らせします) 役員の選任は、竹の台地域委員会規約第10条に基づき、4月24日(日)に開催されます「平成28年竹の台地域委員会定期総会」にて行なわれます。地域のみなさまの積極的なご応募をお待ちしております。

公示期間 4月3日(日)～4月9日(土)

竹の台地域委員会部会活動にご協力いただける方募集

地域委員会では今後部会の活動を強化していきたいと考えています。役員にはなりたくないけど、地域の活動に気軽に参加したいという方を募集します。お問合せは竹の台地域福祉センターまで(2p参照)

- ・事業部会(竹の台ふれあいまつり、中学生のトライやる支援、小学校の昔のあそび、昔のくらし授業のお手伝い)
- ・防災・防犯事業部会(防災訓練、夜間パトロール、市民救命士講習会)
- ・福祉事業部会(高齢者食事会、ふれあいサロン企画やお手伝い)
- ・環境事業部会(竹の台朝市、わらぶきあずま作り、センター花壇等の企画やお手伝い)
- ・子ども部会(子育てサロンの企画やお手伝い)
- ・広報事業部会(竹の台総合新聞企画、編集、取材、写真撮影)



このコーナーでは、竹の台地区のさまざまな動きをお知らせします。皆さんのまわりの身近なことでも、何でも結構です。情報をどしどしお寄せ下さい。

自治会、管理組合対象

イザとこいひきに備えて

「竹の台避難所運営マニュアル」ワークショップを実施

阪神・淡路大震災から21年目を迎え、震災の経験や教訓の継承が課題となっています。竹の台地区では、平成26年度に策定された「竹の台5カ年計画」に基づき、昨年度から地区防災計画作りを行っています。

昨年度は、発災直後から避難までのマニュアル「地域おたすけガイド」を策定しました。今年度は、避難所開設や運営についてのマニュアルを策定するため、4回のワークショップを行いました。自治会・管理組合の役員をはじめ、小中学校、幼稚園、保育園、NPO、安心すこやかセンターから、のべ176人が参加しました。内容は左記の通りです。

4回のワークショップを通じて運営側である地域委員会でも多くの「気づき」を得ることができました。特に学校・園からも参加いただき、住民の視点とは違ったご意見を得ることができました。1年を通じ出席していただいた自治会、管理組合の役員の皆様、ありがとうございました。

実施日	参加人数(人)	内容
1 平成27年7月26日(日)	44	・出前トーク 災害時要援護者への対応について(西区役所) ・ワークショップ 発災後に、 ①家ですること ②一時避難場所ですること ③避難所ですことを話し合った。
2 9月26日(土)	44	・避難所に必要なスペースとレイアウト
3 11月8日(日)	46	・避難所の運営体制 ・避難所運営に必要なもの ・避難所のルール
4 平成28年2月7日(日)	42	・自治会・管理組合で取り組むこと

28年度

地区防災計画策定と竹の台地区初の避難訓練実施へ

課題は役員の引き継ぎ

第4回の「自治会・管理組合で取り組むこと」としては、「まずは隣近所や班の中でのコミュニケーションから」「掃除のあと一時避難場所まで避難訓練」「防災担当の役員を増やす」「名簿作りが大切だ」というなど、さまざまな意見が出されました。

また、課題としては、「ここで話し合った内容の情報が会員に伝わらない」「役員が一年交代で引継ぎがきちんとなされていない」「などがあげられました。その他「意見交換する」ということは大切である」とつくづく思った「自治会、管理組合により様

子がかなり違うということがわかり驚いたが勉強になった」「次の役員にしっかりと伝達したい」などの感想を聞くことができました。来年度はプロジェクト・チームのメンバーを募集し、2年間住民参加で実施したワークショップの結果を元に、地区防災計画案の作成と、避難訓練を実施したいと考えています。



各テーブルには、地域委員会の役員がファシリテーターとして配置。皆さんの多くの意見をまとめました



実践してみよう！

地域・小学校合同防災訓練

1月15日(金)、竹の台小学校で、地域合同防災訓練が行われました。全市で行われた「シェイクアウト訓練」(地震発生の場合で「まっすぐ低く、頭を守り、動かない」行動をとる)を行い、体育館に避難。校長先生から、震災当時の小学校や小学生の様子をお聞きしました。その後、2学年ごとに分かれて防災学習が行われました。

1・2年生は、災害が発生したときに最初に取る行動を体で覚えるゲーム「ぼうさいダック」。例えば、地震が起きた時には、頭を守り姿勢を低くする「ダック(あひる)」のポーズを取ります。3・4年生はAEDを使った心肺蘇生法。人が倒れていた時に、ま



ずは声をかける勇気を持つことを学びました。そして5・6年生は、災害の時の難しい対応についてカードゲームで学ぶ「クロスロード」。例えば、「家に一人いるときに地震が発生。家の中は家具が倒れてぐちゃぐちゃになっていて一人避難所に行く?」というような問題に対して「YES」か「NO」で答え、その答えを選んだ理由を述べ合います。こんな時どうするか、家族で話し合っているかが問われました。



この機会に、家族で災害に対してどんな準備が必要か、話し合ってみてください。

西神ニュータウン合同防災訓練

1月17日(日)、春日台小学校で、西神ニュータウン6地区の合同防災訓練が行われ、竹の台地区の自治会・管理組合などから37名が参加しました。

また、スタッフとして、高校生3名が参加してくれました。訓練では、小型動力ポンプの使用

区が持ち回りで行うことで、イザと言うときに効率よく協力しあえると考えます。今後も継続して行っていきます。



左から、今岡君、佐野さん、濱崎さん

第13回竹の台ふれあいまつり会計報告

収入		支出	
項目	27年度	項目	27年度
協賛金	1,352,404	設営費	925,683
出店料収入	230,926	各コーナー運営費	305,101
その他	51,300	運搬費	30,841
合計	1,634,630	広報費	190,205
		備品費	182,800
		合計	1,634,630

情報提供・投稿
おまちしてます

・紙面充実のため、皆様の投稿をお願いいたします。地域の出来事、日頃から疑問に思ったり不思議に思ったりする事、詩歌、感想、問題提起、何でも結構です。

・漫画作者募集
小中高生どなたでもOK。
新聞製作にご協力ください。
ご連絡は、左記まで。

①地域福祉センター
FAX 99216889
(9時~12時 火曜日は休館)

②竹の台コミュニティサイト
<http://fakenodai.net>
(「竹の台」で検索)

お問合せフォームから

顔を合わせて竹の台のまちを話し合おう！

27年度 ～自治会・管理組合団体別懇談会実施結果報告

竹の台地区では、平成26年度策定の「竹の台5カ年計画」に基づき、「地域団体のあり方」に関する意見交換の場を設けています。

昨年(平成26年)度は1丁目～6丁目の丁目別に自治会や管理組合の役員の方に集まいただき「自治会・管理組合同士の連携」「活動や経験が蓄積しやすい自治会・管理組合の運営体制の支援」の実現に向けて情報交換を行いました。参加団体にとっては隣接する団体から有用な情報を得る機会となった一

方で、「自治会」「戸建て管理組合(会)」「マンション管理組合」といった団体組織ごとに、活動内容や抱える課題が異なることがわかりました。

そこで今年(平成27年)度は、これらの課題をより深く議論するため、団体別に懇談会を実施しました。実施結果は下記の通りです。来年度も、地域の課題解決に向けて、引き続きこのような議論の場を設けていきたいと考えています。

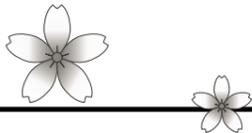
28年度も
継続して実施します
各自治会、管理組合の役員の皆様
ご出席よろしくお願いたします。

(1) 戸建て自治会

実施日 7月12日(日)
参加団体数 5団体/6団体内
参加人数 27名



27年度話し合ったテーマ	参加者から出された意見	地域委員会から	(参考) 昨年度出された課題
継続発展できる自治会運営体制と交流活動 ※交流事業が減少し、会費も余ってきている。有効に使いたい。	自治会運営体制について ・ 役員の半数交代 ・ マニュアルの作成	・ 役員任期2年、1年ごとに半数交代制で引継や活動が継続・発展している団体を紹介	・ 自治会脱退や未加入防止 ・ 魅力ある交流行事づくり ・ 高齢化 ・ 役員の負担軽減
	交流活動について ・ まつりを交流の場として活用(1・5丁目) ・ ホテルで食事会など	・ ふれあいまつりの場の活用を提案(休憩用テントレンタル、模擬店やフリマなど)	・ 役員が一年一斉交代で課題解決や活動の継続発展が困難
	空き家について ・ 自治会費徴収は1団体のみ	・ 自治会で見守っているの ・ 自治会費を徴収しても良いのでは?	・ 空き家率の上昇
	防犯活動について ・ 通報に基づき、独自のパトロールを実施した団体も ・ 防犯カメラの設置を地域委員会で	・ 空き巣や付きまとい情報のチラシを月1回交番で配布している。活用を。 ・ 防犯カメラの助成対象は自治会。まず会の中で検討して欲しい。	・ 門灯点灯(独自の防犯活動)(その他) ・ ゴミSTの掃除 ・ 猫の餌やり ・ 回覧の内容(要不要の判断)



27年度話し合ったテーマ	参加者から出された意見	地域委員会から	(参考) 昨年度出された課題
道路・下水道の市への管理移管について ・ 神戸市から(出前トーク)共有道路の公道化(用地寄附)の説明 ・ 具体事例紹介 竹の台内で現在道路等寄附 手続進行中の管理組合から	神戸市に対しての質問 寄附のための要件について 手続推進中の団体への質問 寄附手続の進め方や団体内の体制について	・ 第1回目に、管理組合の共有財産に関するアンケートを実施した結果、役員間でも共有財産の認識が異なることがわかった。共有財産について、まずは住民が認識を共有することが必要ではないか。	敷地内の共有財産の維持管理 ・ 道路・下水道の市への管理移管について(9団体)
集会所について 維持管理・活用について 意見交換	・ 利用と維持管理のバランスが難しい ・ 目新しい活用提案は出ず	・ 地域の貴重な財産。利用や維持管理について、地域全体での活用も視野に入れ、各団 体で議論して欲しい	集会所の活用について (3団体)

(2) 戸建て管理組合・管理会

①実施日 6月7日(日)
参加団体数 11団体/12団体内
参加人数 24名
②実施日 10月25日(日)
参加団体数 10団体/12団体内
参加人数 24名

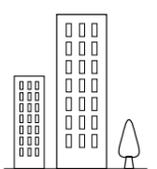


(3) マンション管理組合

実施日 9月13日(日)
参加団体数 4団体/4団体内
参加人数 10名



27年度話し合ったテーマ	参加者から出された意見	地域委員会から	(参考) 昨年度出された課題
防災訓練 ・ 実施方法の工夫 ・ 要支援者対応	・ 参加者アップへ⇒清掃・茶話会・フリマ・もちつきなどの交流行事を同時開催。(管理会社と連携)	マンション内や地域との交流・親睦があることが「(セルフ)セイフティーネット」として資産価値を高めるとも言われている。	防災活動の必要性 ・ 地震・高層階火災への対応 ・ 防災訓練の参加者が少ない
マンション内及び地域との交流 ・ 神戸市「すまいるネット」からマンションと地域との交流に関する資料を入手し配布	・ 退職した男性の集まる場が少ない→「ゴルフの会」 ・ 子ども会の不在も問題 ・ 高齢化への対応	また、独居老人や、災害発生時の対応には日ごろからの地域との連携が大切である。新しく入居が始まる2つのマンションも含めて、管理組合としてこれらの活動にも取り組める体制を整えて欲しい。	住民同士の交流の場がない



竹の台在住新成人がんばれ!

西神中20回生が同窓会

1月11日(月)祝日は「成人の日」。神戸市では、ノエビアスタジアム神戸で成人お祝いの会が行われました。

今年度の新成人は、阪神・淡路大震災直後の平成7年4月2日〜平成8年4月1日生まれ。成人式では、場内のオーロラビジョンに阪神・淡路大震災当時の映像が映し出され、黙祷をささげました。



西神オリエンタルホテルで同窓会

Q: 箱根駅伝を走ってみて、どうでしたか?

A: とても大きな大会で、アンカーを任されたので、プレッシャーと雰囲気飲み込まれそうになりました。

Q: 神戸の成人式に参加した感想は?

A: 5年や8年間会っていなかった友達と会いました。みんなそれぞれの目標があり、頑張っているんだなと思いました。駅伝を見て声を掛けてくれた人も多かったのも、励みになりました。

Q: 今後の夢や目標を聞かせてください。

A: 大学ではあと2回、箱根駅伝があるので、10区で区間賞を目標にして走ります。卒業後は走りの道も考えていますが、海外で働きたいという夢もあるので、大学生活の中で考えを固めていきたいと思います。

Q: 竹の台の後輩たちへのメッセージをお願いします。

A: 自分はずっと脚が速かったわけではありません。高校では故障ばかりして、何度も陸上をやめようと思いましたが、それでも諦めない気持ちを持ったからこそ、大学でようやく走り始めることができたのだと思います。みんなも、今持っている目標がどれだけ夢や目標と離れていても、諦めないで欲しいと思います。



箱根駅伝に出場した新成人山崎一輝くん

ありがとうございました。これからもさらなる目標に向かって頑張ってください!

地域連携

たのしかった昔あそび

竹小1年生

1月27日(水)に「昔の遊びをしよう会」が行われました。前半の「作ろう会」では、地域の方に紙とんぼ、はねガエル、どんぐりごま、ぶんぶんごま、折り紙などの作り方を丁寧に教えて頂き、出来上がったおもちゃで遊ぶことが出来ました。どの子どもも目を輝かせて楽しんでいました。

地域の皆様、子供たちのために有難うございました。1年担任 水瀬規代



牛乳パックで作った紙とんぼは練習すればよく飛ばせるようになりました。

地域連携

昔のくらしを体験

竹小3年生

1月20日(水)に地域の方々の協力の下、「昔のくらし体験」学習を行いました。

まずは昔のくらしの様子について、たくさん写真を使ったスライドショーで、丁寧に説明していただきました。どの子も食い入るように見つめており、翌週の埋蔵文化財センター見学への意欲が高まったようでした。そして、待ちに待った体験の時間。洗濯体験では、冷たい水にも弱音をはかず、一生懸命、洗濯板で雑巾をこすっていました。そして、きれいになった雑巾を満足そうな顔をして見せてきました。

七輪体験では、マッチを使って



洗濯板を使っただけの洗濯体験とちよつと難しかった火おこし体験



安全に気を付けながら教えてくださいました。3年担任 上村紗耶香

SPトランプで自分を知ろう!

13万人に学ばれている「SPトランプ」で自己表現力アップ!

《日時》 4月14日(木) 13時~15時
《場所》 竹の台地域福祉センター1F
《定員》 20名(定員になり次第締切です)
《参加料》 無料
《締切》 4月10日(月)
《お問合せ・お申込み》 ※託児はありません
090-9694-0485 (石井) 090-3873-1186 (藤井)
090-5166-8015 (草刈)



《講師》角本ナナ子

Coco-iku(心育)協会会長(一般社団法人SPコミュニケーション協会) 産業能率大学兼任講師、ファミリーサポート協会会長



SPトランプとは?

SPトランプは今回の講師角本ナナ子氏と八尾茂樹氏によって共同開発された子育てのためのツールです。人間の持つさまざまな面の一つひとつをとりあげて準人格化し、独立させたサブパーソナリティーをトランプ形態にしたものです。

このセミナーはSPトランプを使って【自分を知ら】ことからはじめます

自分を理解することで、自分の子育ての傾向を知り活かすこと、気をつけることを考えていきます。SPトランプを使って、ママ自身の特性を知ることによって子育てに活かします!子どもとの関わりを持つためにとても大切な気づきが得られます。子育てだけでなく様々な場面において役立つセミナーです

駅前マンション管理会社と協議へ

地域コミュニティとの円滑な関係作りには

駅前建設されたマンションのうち「ブラウドシティ西神中央」に1月末より、新住民の方々の引っ越しが始まりました。また、3月末には「ジオ西神中央」への入居が始まります。合わせて450戸、1世帯3人としておよそ1000人以上の竹の台の人口が増えることとなります。入居に伴い、管理会社が設立され、その後、マンション住民による管理組合が結成される予定です。27年度マンション管理組合の懇談会では、高齢化問題や災害時

にはマンション内のみならず地域との連携が大切であり、マンション内や地域との交流・親睦があることが「セルフ」セイフティネット」として資産価値を高めるという話題ができました。(2p参照) 地域委員会では、今後、新しい竹の台住民の方々がスムーズに竹の台地域コミュニティになじんでいただけるよう地域活動をはじめとする情報提供や活動への参画、相互の連絡体制、それらを担保する管理規約作りに向けて管理会社と協議する予定です。



主催 - 青少年育成協議会竹の台支部・おしゃべりmoms

「おしゃべりmoms」は毎月第2木曜10:00~12:00竹の台福祉センターで開催。どなたでも参加OK!子育て、お仕事、介護、本、趣味などなど話題満載の会です。ホッと一息・・・ 一緒におしゃべりしませんか?



住民交流施設たけのパークの運営 6年経ちました

平成22年4月、神戸市みなと総局が所有する「たけのプラザ集会所」を兵庫県の県民交流広場事業の補助金で改装し、住民交流施設として竹の台地域委員会が運営を開始しました。(現在はNPO法人たけのコムが運営)

始めた当初は、経験のない主婦ばかりで、どうなることやらと思いましたが、どうか安定して運営できるようにになりました。地域の皆様本当にありがとうございます。

お昼にはランチ、午後2時から、オープンスペースとして開放しており、どなたでも無料でご利用できます。また、フリースペースでは、ヨガ教室や健康体操などの各種教室も開講中。

6年間大勢の方にご利用いただき、ここを訪れたのをきっかけに地域の活動に参加された方もおられます。

今後も地域の情報収集・発信場所としての役割を担っていきたいと思いますので、よろしくお願ひ申し上げます。

最後にたいへん心ぐるしいのですが、材料の大幅値上がり等諸事情により、4月よりお昼のランチのお値段を500円から550円とさせていただきます。皆様のご協力・ご理解いただきますようお願いいたします。



日替りランチ: 550円(4月より)
この日は、豆腐ハンバーグとポテトサラダ
ごはんとみそ汁(メニュー表は店内にあります)



3人用



1人用

毎年好評のたけのパークのおせち料理。今年も1人用49個、3人用45個のご注文がありました。お客様からは、味もよかったし、盛り付けもすごくきれいになったとのお言葉をいただきました。

今号は竹の台小6年生前田拓望君の作品です。



漫画作者募集

作品作成の際は、裏も白い紙に、黒のサインペンではっきりと書いてくださいね。

春待ちコンサート

《日時》 3月28日(月) 15時30分~16時30分
 《場所》 竹の台保育園遊戯室
 《出演》 西神中吹奏楽部
 《参加料》 無料
 《申込み》 竹の台児童館 TEL/FAX 992-7063 当日参加可

竹の台児童館子育てコミュニティ育成事業 子ども~大人 どなたでも参加できます!

駄菓子屋タケちゃん

小学生に大人気。放課後の子どもたちの居場所にもなっています。
200円以上お金を使うとたけのパークのおばちゃんに叱られます。

スポーツ21 竹の台クラブ 会員募集

クラブの新しい仲間に加わり、体かづくりにチャレンジしてみませんか。興味のある方、見学したい方はお気軽に各クラブの連絡先の方までお問合せください。

西神少年団野球部

《活動日時》 毎週土・日曜日・祝日午前
 《活動場所》 竹の台小グラウンド他
 《対象者》 竹の台小児童 美賀多小児童
 《部員数》 40名
 《活動費》 2500円(1・2年生2000円)
 《連絡先》 4年生以下庶部 (TEL090-5464-8179)

グランドゴルフクラブ

《活動日時》 毎週土曜日午前中
 《活動場所》 竹の台小グラウンド
 《対象者》 大人
 《定員数》 24名
 《活動費》 月200円
 《連絡先》 矢後 (TEL991-3748)

西神中央フットボールクラブ 少年少女サッカー部

《活動日時》 毎週土・日と祝日
 《活動場所》 竹の台小・美賀多小 狩場台小・萩台小
 《対象者》 年長(条件あり)~6年生男女
 《部員数》 40名
 《活動費》 1200円 + α (学年により追加あり)
 《連絡先》 中原 (TEL090-3282-6465) メール goemon44@ares.eonet.ne.jp

竹の台卓球クラブ

《活動日時》 毎週土曜日午後6時30分~8時30分
 《活動場所》 竹の台小体育館
 《対象者》 18歳以上の男女
 《部員数》 10名
 《活動費》 年間2000円(お試し3か月600円)
 《連絡先》 大西 (TEL991-7529)

ママさんバレーボール

《活動日時》 毎週火曜日午後7時~8時30分
 《活動場所》 竹の台小体育館
 《対象者》 大人の女性
 《定員数》 11名
 《活動費》 月100円
 《連絡先》 早川 (TEL992-8790)

西神戸ラグビースクール

《活動日時》 毎週日曜日午後2時30分から2時間半程度(変更あり)
 《活動場所》 竹の台小グラウンド他(幼児・小学生) 県立星陵高校グラウンド他(中学生)
 《対象者》 幼児・小学生・中学生
 《活動費》 年12000円(半年ごとに6000円納入)
 《連絡先》 メール nishikobers1989@yahoo.co.jp URL: http://nishikobers.web.fc2.com/

竹の台空手クラブ

《活動日時》 毎週木曜日午後6時30分~8時30分
 《活動場所》 竹の台小体育館 他に神の谷児童館(須磨区) 幼児~成人の男女
 《部員数》 11名
 《活動費》 月2000円/一家庭(入会金2000円)
 《連絡先》 野田 (TEL992-1723) http://k-genbu.jimdo.com

ママさんバレー(皮)<美竹S.C>

《活動日時》 毎週火曜日午後6時30分~8時30分 火曜日他にも練習あり
 《活動場所》 竹の台小体育館他
 《対象者》 西神中学校区主婦の方
 《定員数》 16名
 《活動費》 1500円/月
 《連絡先》 小野 (TEL090-9273-0878)

竹の台ソフトボール部

《活動日時》 毎週日曜日 11時~13時(4月~10月) 10時45分~12時30分(11月~3月)
 《活動場所》 竹の台小グラウンド他
 《対象者》 大人中心
 《部員数》 15名
 《活動費》 年間4000円
 《連絡先》 阿瀬 (TEL992-4161)

竹の台バドミントンクラブ

《活動日時》 毎週土曜日午後1時~3時 日曜日午前10時~12時
 《活動場所》 竹の台小体育館
 《対象者》 小学生~成人の男女
 《部員数》 15名
 《活動費》 月500円
 《連絡先》 川南 (TEL090-3969-1561)

広告募集

企業・団体の広告を募集しています。
 竹の台 3400世帯、8400人が配布エリアです。
 1段1/2幅 3千円
 2段1/2幅 5千円

編集後記

3月、卒業や異動のシーズンです。退職される方も多くいらっしゃると思います。(ちなみに平成28年1月現在、竹の台の60歳~64歳の人口は872人、全人口の約1割強を占めます。)

平均寿命や健康寿命が延びた現退職世代の方が、第2の人生をどう送られるのか? 明日は我が身の私達世代も注視しています。

重圧から解放されて今までできなかった趣味に没頭するのもよし、今までの経験を活かして再就職したり起業したりするのもよし。その選択肢の中に、地域ボランティア活動も入れてくださると嬉しいなあ、と思っています。言わば、今までお世話になった社会への恩返しです。

幸い竹の台には活動できる場所はたくさんあります。希望すれば、新たな活動をご自分で作り出す環境も整っています。まずは自治会の運営や活動に、今までも少し積極的に参加する、でもOK。地域でのつながりができ、感謝され、生活リズムもできる、そして、地域が良くなる。一石二鳥ならぬ、一石四鳥の地域活動。やってみて、気に入らなければ、やめてもいいんです。みなさんの参加をお待ちしています。

(5丁目・H)

竹の台カレンダー

スマホでつながる竹の台情報! 検索または2次元バーコードから



facebook

<https://www.facebook.com/takenodai>

フェイスブックは「竹の台地域委員会」で色々な情報発信をしています!



twitter

<http://twitter.com/takenodai>

ツイッターもあります。タケくんがつぶやくよ! フォローしてくださいね。



■大型ごみの収集は受付センターに申込みを!
Tel.392-7953 Fax.392-5500
指定された日に受付番号を記入した紙を貼り、家前に出します。
ごみだしの詳細は <http://www.city.kobe.lg.jp/life/recycle/waketon/>



3月

4月

5月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
3/13	14 ●中公園掃除	15	16	17	18	19
20 ●春分の日	21 ●振替休日 ●北公園掃除	22 ボンドール	23	24 ●小学校卒業式	25 ●終業式	26 ●おやじの会 ●桂あおば落語会
27	28 ●中公園掃除	29	30	31	4/1	2
3	4 ●北公園掃除	5	6 ●バンプークラブ (高齢者食事会)	7 ●小学校離任式	8 ●始業式 ●中学校離任式	9
10	11 ●小中入学式 ●中公園掃除	12 ボンドール	13	14	15 ●子育てサロン	16 ●小学校施設開放 運営委員会総会
17	18 ●北公園掃除	19	20	21	22 ●たけのパークケーキフェア	23
24 ●竹の台地域委員会総会	25 ●中公園掃除	26 ボンドール	27	28	29 ●昭和の日	30
5/1	2 ●北公園掃除	3 ●憲法記念日	4 ●みどりの日	5 ●こどもの日	6	7
8 ●母の日 ●防コミ総会	9 ●中公園掃除	10 ボンドール	11 ●バンプークラブ (高齢者食事会)	12	13	14 ●西区みどり太陽のまつり
15	16 ●北公園掃除	17	18	19	20	21

燃えるごみ 容器包装プラスチック 燃えないごみ 缶・びん・ペットボトル カセットボンベ・スプレー缶

※注意: 混ぜないで! 燃えないごみと、カセットボンベ・スプレー缶は別の袋をお願いします。

竹の台地域委員会総会

4月24日(日)

10時~12時

竹の台地域福祉センターで

自治会・管理組合・管理会の会長、理事長の方はご出席お願いいたします。

バンプークラブについて

毎月第1水曜日たけのパークで開催していますバンプークラブ(高齢者食事会)では、好評につき定員がオーバーしてしまいました。誠に申し訳ありませんが、28年度新規でお申込みされる場合、70歳以上竹の台在住の方に限らせていただきます。

第2回 竹の台寄席 出演: 桂あおば

《日時》 3月26日(土) 16時30分~17時30分

《場所》 たけのパークフリースペース

《木戸銭》 1000円(当日いただきます)

《人数》 50人(定員になり次第締切ります)

《申込み》 たけのパーク 920-9293

(お申込み・お問合せは 14時~17時 日・月定休)



本格落語をお楽しみください。西神中出身。桂ざこばのもとで修行し、現在、よしもとクリエイティブ・エージェンシー所属

求人

たけのパーク厨房スタッフ

・9時~14時

・800円/時

調理をするのが好きな方

お問合せ 920-9293

(14時~17時)



第43回竹の台朝市

5月29日(日) 10時~

場所: 竹の台小学校駐車場



新鮮な地元の採れたてお野菜がいっぱい

プレんティについてのアンケート終了のお知らせ

竹の台地域委員会で実施していました駅前の商業施設プレんティに関するアンケートが終了しました。

回答総数 305 枚、最終の結果については、集計ができ次第、竹の台のホームページにUPします。また、アンケート結果を踏まえ、今後の方針を地域委員会で協議し、地域の皆様にお知らせします。